

事業概要

1. 組織と業務

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

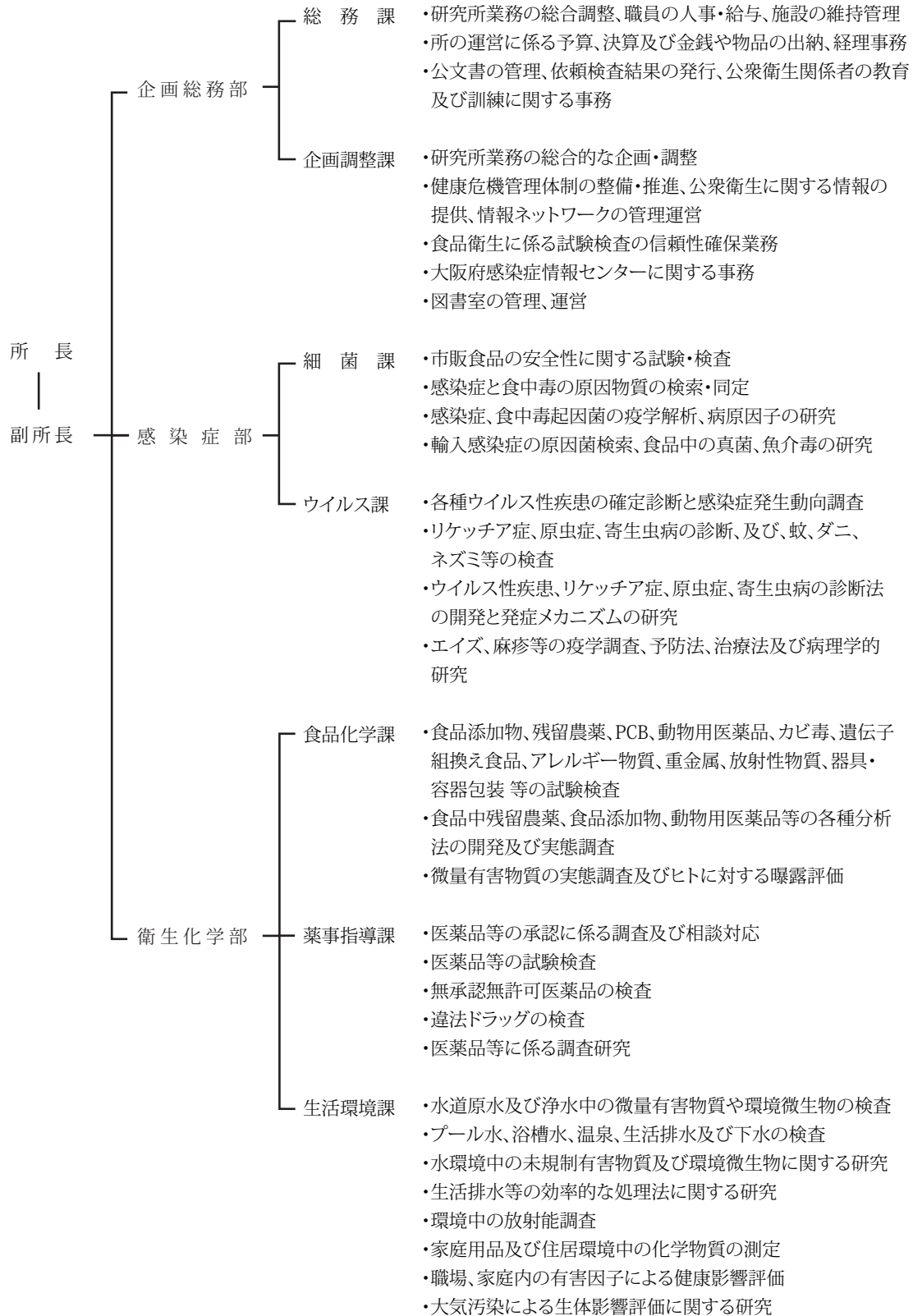


図 1.1 所の組織と業務

表 1.1 部課別・職種別現員表

(平成25年3月31日現在)

職 種		一	医	薬	獣	化	農	生	臨	食	電	機	自	電	医	研	合
部 課		般	師	学	医	学	芸	物	床	品	気	械	動	話	療	究	計
		事	務	学	師	学	学	物	検	衛	機	手	車	交	機	補	
		務	師	学	師	学	学	物	査	生	械	運	換	器	操	助	
		務	師	学	師	学	学	物	技	監	手	手	手	作	作	計	
		務	師	学	師	学	学	物	師	視	手	手	手	作	作	計	
		務	師	学	師	学	学	物	員	員	手	手	手	作	作	計	
所 長								1									1
副 所 長			1														1
企画 総務部	総 務 課	9									1	1	2	3			16
	企画調整課	2		1	1				1	1							6
感染症 部	細 菌 課				14				1						2	1	18
	ウイルス課		1	2	9			1	1						4		18
衛生 化学部	食品化学課			17			4										21
	薬事指導課			10													10
	生活環境課			11		1	1	1	2								16
合 計		11	2	41	24	1	5	3	5	1	1	1	2	3	6	1	107

注

- (1) 感染症部長（兼務）は副所長の項に掲出 企画総務部長、衛生化学部長は、それぞれ総務課、食品化学課の項に掲出
- (2) 一般事務の職名は事務職員、他は技術職員である
- (3) 研究職は、医師、薬学（食品化学課の1名、薬事指導課の2名を除く）、獣医師、化学、農芸化学、生物、臨床検査技師である
- (4) 行政職は、(3)以外の職種である

2. 施設の状況及び庁舎の維持管理

図 1.2 建物の配置および付近の見取図

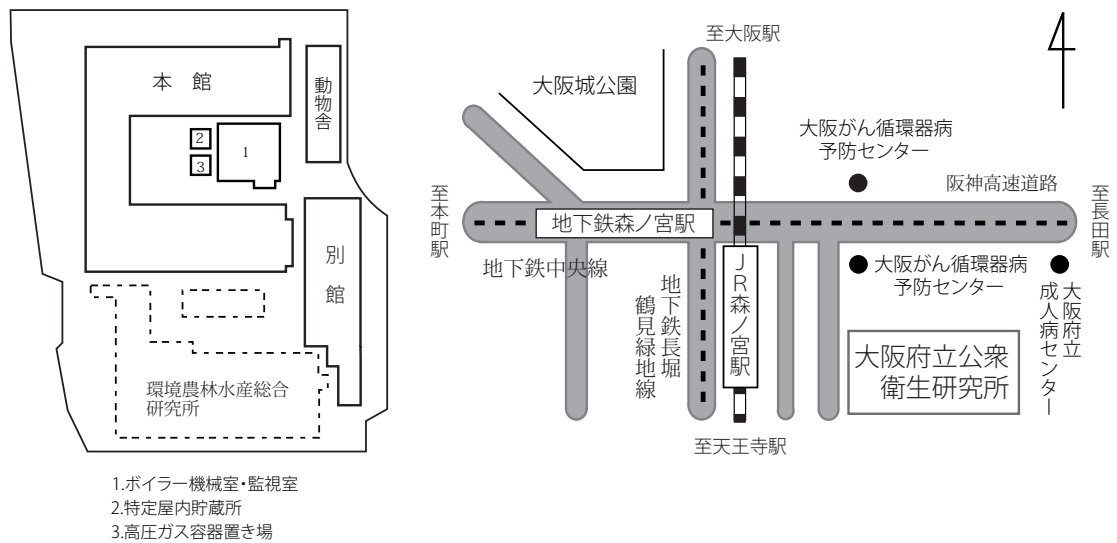


表 1.2 建物の概要

(平成25年3月31日現在)

名称	構造	建面積 (m ²)	延面積 (m ²)	備考
本館	鉄筋コンクリート造4階建	1,660.29	6,867.52	S34.12竣工 S37.2 増築
別館	鉄筋コンクリート造6階建	643.25	4,272.18	S49.10竣工
ボイラー機械室	鉄筋コンクリート平屋建	233.27	260.97	S49.10竣工
動物舎	鉄筋コンクリート2階建	202.50	405.05	S45.3 竣工
ボイラー監視室	軽量鉄骨造平屋建	9.69	9.69	S51.2 竣工
特定屋内貯蔵所	鉄筋コンクリート平屋建	8.99	8.99	H4.3 竣工
高圧ガス容器置場	鉄筋コンクリート平屋建	8.25	8.25	H20.2 竣工
合計 (m ²)		2,766.24	11,832.65	敷地 5,790.91

3. 歳入及び歳出

表 1.3 歳入決算

科 目	決算額(円)
総 額	75,173,776
使用料及び手数料	35,441,140
国庫支出金	8,452,693
諸 収 入	31,279,943

表 1.4 歳出決算

科 目	決算額(円)
総 額	962,053,245
公衆衛生総務費	674,543,894
報 酬	3,370,212
給 料	400,989,664
職員手当	269,695,242
共 済 費	434,596
旅 費	54,180
衛生研究所費	189,534,628
報 酬	94,000
共 済 費	578,112
賃 金	6,210,056
報 償 費	131,200
旅 費	3,413,114
需 用 費	85,714,621
役 務 費	2,511,957
委 託 料	51,942,474
使用料及び賃借料	22,205,000
工 事 請負費	510,300
備 品 購入費	14,146,839
負担金、補助及び交付金	2,076,955
総務管理費（一般管理費）	2,714,466
公衆衛生費（予防費）	15,837,320
環境衛生費（食品衛生費等）	64,477,659
医 薬 費（薬務費）	14,945,278

4. 運営審査会、委員会等

表 1.5 運営審査会、部会、委員会一覧

審査会・委員会	委員長・議長	委員*	備考
公衆衛生研究所運営審査会	山西弘一	15名	所外学識経験者10、所内委員5
調査研究評価審査部会	田中智之	10名	所外学識経験者10
倫理審査部会	井上徳光	5名	所外学識経験者3、所内委員2
組換えDNA実験安全審査部会	上田重晴	9名	所外学識経験者2、所内委員7
病原体等取扱安全管理審査部会	上田重晴	9名	所外学識経験者4、地域代表者1、所内委員4
緊急対策特別委員会	山本容正	16名	所外学識経験者2、地域代表者8、所内委員6
安全衛生委員会	山本容正	17名	労働安全衛生法(昭和47年法57)及び大阪府職員安全衛生管理規程(昭和55年訓職140)による安全衛生管理に関する委員会
感染症防止対策委員会	高橋和郎	8名	
病原体等取扱安全管理運営委員会	高橋和郎	11名	
動物実験委員会	加瀬哲男	9名	
ECD運営委員会	足立伸一	5名	放射線同位元素等による放射線障害の防止に関する法律(昭和32年法167第21条)による管理運営の組織
バイオサイエンス委員会		6名	
公衆衛生情報委員会	木村明生	8名	
図書運営協議会	梶村計志	9名	
研究発表会運営委員会	足立伸一	8名	
所報編集委員会	沢辺善之	8名	
化学安全実験室運営委員会	足立伸一	4名	
備品委員会	高橋和郎	9名	
公衛研ニュース編集委員会	久米田裕子	7名	

* 委員長・議長を含む人数

5. 研究備品の整備状況

表 1.6 新たに取得した主要研究備品

(購入価格100万円以上)

備 品 名	型 式
純水製造装置	オルガノ PRO 0100
C O2インキュベーター	アステック ウォータージャケット型 (冷却付)
原子吸光分光光度計	サーモフィッシャーサイエンティフィック iCE-3500
小動物行動解析装置	メルクエスト SCANET MV-40
大型電気マッフル炉	アドバンテック FUW263PA

6. 広報、見学、報道

表 1.7 インターネットによる情報発信

Webによる情報発信	研究所の紹介、研究活動、健康危機管理、トピックス等 【感染症情報センター】 感染症発生动向調査（週報、月報、年報：事業報告書）、感染症ものしり講座、その他感染症関連情報
メールマガジンの配信	104号～115号を配信 定期購読者：約1,000名

表 1.8 公衛研ニュースの発行

号数	発行日	タ イ ト ル	所 属	著 者
第47号	H24.7.19	生食用ヒラメで食中毒 寄生虫「クドア・セブテンブククタータ」が原因	細菌課	河合高生
		臭素系難燃剤ヘキサブロモシクロドデカンによる環境汚染	食品化学課	柿本健作
第48号	H24.11.7	2012年の大阪府内の風疹流行状況	ウイルス課	倉田貴子
		下水道と浄化槽	生活環境課	中野 仁
第49号	H25.3.11	身近に迫る違法ドラッグの危険	衛生化学部薬事指導課	
		賢い健康食品との付き合い方 ～保健機能食品とは～	大阪市立環境科学研究所 食品保健グループ	萩原拓幸

表 1.9 見学等の受入れ

担当課	区分	テーマ	見学者	人数
薬事指導課	講義	医薬品等の製造管理及び品質管理に係る試験・検査の研修	全国府県薬事監視員等	40
感染症部 生活環境課	講義	感染症と放射能について	府民団体	25
生活環境課	講義 見学	食品中の放射性物質対策と検査数値の読み方及び機械見学	小中学校教員	19
企画調整課	見学	乗用車室内のVOC,HCOHによる汚染調査	韓国衛生研究所	5
ウイルス課	講義	HIV迅速検査の手技について	高槻市保健所職員	9
細菌課	見学	食品安全衛生管理について	大学准教授 ベトナム衛生管理職員等	4
細菌課	講義 見学	結核菌分子疫学的検査法に関する設備等見学	佐賀県衛生薬業センター	1
衛生化学部	講義 見学	講義、施設見学	専門学校生	45
感染症部	講義	食中毒・感染症について	中学校教員	20
食品化学課	見学	施設見学	府民団体	5
細菌課	見学	結核を含む感染症の当所での取り組みについて	結核予防団体職員・研修生	9
感染症部	講義	熟年期の感染症対策	府民団体	33
食品化学課	見学	食品安全衛生管理について	大学准教授 ベトナム衛生管理職員等	7

表 1.10 新聞報道

掲載日	新聞社	取材内容	関係部署
H24.4.17	朝日新聞	ロタウイルスの発生状況について	ロタウイルス警戒 ウイルス課
H24.7.16	毎日新聞	食品の放射性物質検査 食品の放射線照射に賛否	衛生化学部
H24.12.5	読売新聞	感染性胃腸炎急増 汚物 迅速・確実に消毒を	感染症部
H24.12.21	毎日新聞	インフルエンザ&感染性胃腸炎の傾向と対策	感染症部
H25.2.2	読売新聞	インフル対策 マスク最適 飛沫を防ぎ粘膜を守る	感染症部
H25.2.8	日本経済新聞	インフルエンザ 全国で「警告」レベル続く	感染症部

表 1.11 電波報道

報道日	放送局	取材内容	関係部署
H24.6.15	毎日放送	食中毒の予防について	細菌課
H24.8.20	NHK	食中毒の予防について	細菌課
H24.9.11	NHK	RSウイルスの流行について	ウイルス課
H24.10.2	関西テレビ	RSウイルスの流行と予防対策について	感染症部
H24.11.30	朝日放送	ノロウイルス感染症とその予防について	感染症部
H24.12.5	NHK	ノロウイルス感染症とその予防について	感染症部
H24.12.5	毎日放送	ノロウイルス感染症とその予防について	感染症部
H24.12.7	読売テレビ	ノロウイルス感染症とその予防について	感染症部
H25.1.29	朝日放送	今年のインフルエンザの流行状況及び予防対策について	感染症部
H25.2.1	読売テレビ	今年のインフルエンザの流行状況及び予防対策について	感染症部
H25.2.5	テレビ大阪	今年のインフルエンザの流行状況及び予防対策について	ウイルス課
H25.2.13	NHK	今年のインフルエンザの流行状況及び予防対策について	感染症部
H25.2.15	読売テレビ	SFST(重症熱性血小板減少症)及びマダニについて	ウイルス課
H25.2.20	読売テレビ	SFST(重症熱性血小板減少症)及びマダニについて	ウイルス課
H25.2.22	朝日放送	SFST(重症熱性血小板減少症)及びマダニについて	ウイルス課
H25.3.28	朝日放送	RSウイルスの流行について	ウイルス課

7. 教育、研修

表 1.12 国内からの研修の受入れ

(手数料収入のあるもの)

開始日	期間	担当部課	研修内容	研修者	人数
H24.4.12	7ヶ月	ウイルス課	府立公衆衛生研究所の役割と業務内容について	学生	3
H24.8.20	2ヶ月	食品化学課	食品化学における検査及び研究	学生	2
H24.8.20	2ヶ月	生活環境課	生活環境における検査及び研究	学生	2
H24.8.1	1ヶ月	薬事指導課	分析関連業務の理解	学生	1
H24.8.1	1ヶ月	生活環境課	分析関連業務の理解	学生	1

表 1.13 海外からの研修の受入れ

研修期間	担当部課	研修内容	派遣国	人数
該 当 な し				

表 1.14 研究職員の国際会議・学会等への派遣

所属	研究者	期間	学会名及び国名
細菌課	久米田裕子	H24.4.2～4.8	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	河合高生	H24.4.2～4.8	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
所長	山本容正	H24.5.20～6.1	科学研究費助成事業「タイをモデルとする薬剤耐性菌蔓延機構の解明」(アメリカ)
細菌課	久米田裕子	H24.8.5～8.8	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	田丸亜紀	H24.10.9～10.12	アジア野生動物動物園医学学会による国際学会(タイ)
細菌課	河合高生	H24.10.7～10.20	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	神吉政史	H24.10.7～10.20	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
所長	山本容正	H24.11.20～11.26	科学研究費助成事業「タイをモデルとする薬剤耐性菌蔓延機構の解明」(タイ)
食品化学課	起橋雅浩	H24.12.2～12.6	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
食品化学課	山口貴弘	H24.12.2～12.6	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	河原隆二	H24.12.2～12.15	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	神吉政史	H24.12.2～12.15	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	平井祐治	H24.12.2～12.15	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	河原隆二	H25.2.12～2.17	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(アメリカ)
食品化学課	起橋雅浩	H25.3.10～3.16	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
食品化学課	山口貴弘	H25.3.10～3.16	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	河合高生	H25.3.3～3.16	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	河原隆二	H25.3.3～3.16	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)
細菌課	平井祐治	H25.3.3～3.16	地球規模対応国際科学技術協力プログラム「薬剤耐性細菌発生機構の解明と食品管理における耐性菌モニタリングシステムの開発」(ベトナム)

表 1.15 大学等の講師

所属	研究者	大学等教育機関名	期間	講義	回数
細菌課	久米田裕子	近畿大学	H24.4.1～H25.3.31	博物館学実習	15

8. 試験実施件数

表 1.16 (1) 衛生検査実施件数

		依頼によるもの				依頼によらないもの	計	
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他(医療機関、学校、事業所等)			
結核	分離・同定・検出		86	6	9		101	
	核酸検査		165	27	20	9	221	
	化学療法剤に対する耐性検査		68	4	6		78	
性病	梅毒					10	10	
	その他					12	12	
ウイルス・リケッチア等検査	分離・同定・検出	ウイルス	3	265	1,048	27	791	2,134
		リケッチア					1	1
		クラミジア・マイコプラズマ						
	抗体検査	ウイルス		2		253	3	258
		リケッチア		4	206			210
		クラミジア・マイコプラズマ						
病原微生物の動物試験								
原虫・寄生虫等	原虫							
	寄生虫							
	そ族・節足動物			4,471		5	4,476	
	真菌・その他							
食中毒	病原微生物検査	細菌		750	3		753	
		ウイルス		1,729	3		1,732	
		核酸検査		233			233	
	理化学的検査							
	動物を用いる検査							
	その他							
臨床検査	血液検査(血液一般検査)							
	血清等検査	エイズ(HIV)検査		24	30	351	2,154	2,559
		HBs抗原、抗体検査				38	391	429
		その他				2	143	145
	生化学検査	先天性代謝異常検査						
		その他						
	尿検査	尿一般						
		神経芽細胞腫						
		その他						
	アレルギー検査(抗原検査・抗体検査)							
その他						1,288	1,288	
食品等検査	微生物学的検査			2,731	116	67	2,914	
	理化学的検査(残留農薬・食品添加物等)			1,498	481		373	2,352
	動物を用いる検査				6		6	
	その他							
(上記以外)細菌検査	分離・同定・検出			132	14	295	444	885
	核酸検査			134	9	678	229	1,050
	抗体検査							
	化学療法剤に対する耐性検査			132	4	102	239	477
医薬品・家庭用品等検査	医薬品				32		32	
	医薬部外品				10		10	

表 1.16 (2) 衛生検査実施件数

		依頼によるもの				依頼によらないもの	計	
		住民	保健所	保健所以外の行政機関	その他(医療機関、学校、事業所等)			
医薬品・家庭用品等検査	化粧品				40		40	
	医療機器				3		3	
	毒劇物							
	家庭用品				229		229	
	その他				49		49	
栄養関係検査								
水道等水質検査	水道原水	細菌学的検査				6	6	
		理化学的検査			56	16	72	
		生物学的検査				45	45	
	飲用水	細菌学的検査				10	18	28
		理化学的検査			69	24	24	117
	利用水等(プール水等を含む)	細菌学的検査						
理化学的検査				40			40	
廃棄物関係検査	一般廃棄物	細菌学的検査						
		理化学的検査						
		生物学的検査						
	産業廃棄物	細菌学的検査						
		理化学的検査						
		生物学的検査						
環境・公害関係検査	大気検査	SO ₂ ・NO ₂ ・OX等				450	450	
		浮遊粒子状物質						
		降下煤塵						
		有害化学物質・重金属等						
		酸性雨						
		その他						
	水質検査	公共用水域			25	1	14	40
		工場・事業場排水					50	76
		浄化槽放流水			26			
		その他			7	1	60	68
	騒音・振動							
	悪臭検査							
	土壌・底質検査							
	環境生物検査	藻類・プランクトン・魚介類						
		その他				5	20	25
一般室内環境								
その他						24	24	
放射能	環境試料(雨水・空気・土壌等)				2,357		2,357	
	食品				3		3	
	その他				39		39	
温泉(鉱泉)泉質検査								
その他						60	60	
総計		3	7,953	9,413	1,950	6,818	26,137	

9. 調査、研究実施状況

表 1.17 (1) 通常研究、開発研究

感染症部			
課	研究課題	研究者	備考
細菌課	腸管感染症および類似疾患における細菌学的研究	勢戸和子 原田哲也	田口真澄 平井佑治
細菌課	細菌性呼吸器感染症に関する調査研究	勝川千尋 田丸亜貴	河原隆二
細菌課	結核菌および非結核性抗酸菌に関する研究	田丸亜貴 勝川千尋	河原隆二
細菌課	細菌性食中毒に関する研究	川津健太郎 坂田淳子	神吉政史 原田哲也
細菌課 * 食品化学課	食品内で産生される細菌毒素に関する研究	河合高生 原田哲也 陣内理生	神吉政史 余野木伸哉 山口瑞香*
細菌課 * ウイルス課	食中毒原因物質としてのノロウイルスに関する研究	依田知子 山崎謙治* 中田啓子*	神吉政史 左近直美*
細菌課	真菌及び魚介毒に関する研究	川津健太郎 久米田裕子	坂田淳子
ウイルス課	腸管感染性ウイルスに関する研究	山崎謙治 中田恵子	左近直美
ウイルス課	ウイルス性呼吸器感染症の研究	森川佐依子 加瀬哲男	廣井 聡
ウイルス課	麻疹・風疹等の発疹を主徴とするウイルス感染症に関する研究	倉田貴子 駒野 淳	上林大起 加瀬哲男
ウイルス課	衛生動物を介する感染症に関する研究	弓指孝博	青山幾子
ウイルス課 * 企画調整課	HIVおよびその他の性感染症に関する研究	森 治代 小島洋子	川畑拓也 西村公志* 所外 共同研究
ウイルス課 * 生活環境課 ** 企画調整課	原虫・寄生虫症に関する研究	倉田貴子 木村明生**	枝川亜希子*

表 1.17 (2) 通常研究、開発研究

衛生化学部			
課	研究課題	研究者	備考
食品化学課	食品添加物等に関する衛生学的研究 =>25年度課題名変更(食品添加物および健康危害物質に関する衛生学的研究)	阿久津和彦 吉光真人 野村千枝 山口瑞香	柿本幸子 粟津 薫 柿本 葉 清田恭平
食品化学課	食品中の残留農薬等に関する研究	高取 聡 北川陽子 小阪田正和 山口聡子	起橋雅浩 福井直樹 柿本 葉 山本遥菜
食品化学課	食品中に残留する微量有害物質に関する研究	起橋雅浩 小阪田正和 永吉晴奈 山口貴弘	小西良昌 柿本健作 内田耕太郎 山口瑞香
食品化学課	遺伝子組換え食品に関する研究 =>25年度課題名変更(食品中のアレルギー物質等に関する研究)	吉光真人 阿久津和彦	清田恭平
食品化学課	加工食品中の特定原材料の分析法開発および実態調査 =>25年度課題名変更(食品中のアレルギー物質等に関する研究)	清田恭平 阿久津和彦	吉光真人
食品化学課	残留性化学物質によるヒト曝露とその影響に関する研究	小西良昌 永吉晴奈	柿本健作 山口貴弘
薬事指導課	医薬品等の品質確保及び健康被害防止に関する研究	川口正美 田上貴臣 土井崇広 浅田安紀子 青山愛倫	岡村俊男 梶月由香 中村暁彦 武田章弘
薬事指導課	生薬・漢方製剤に関する研究	田上貴臣 浅田安紀子 土井崇広 沢辺善之	青山愛倫 武田章弘 川口正美
薬事指導課	化粧品に配合されるホルムアルデヒドドナー型防腐剤に関する研究	土井崇広 浅田安紀子 青山愛倫	田上貴臣 武田章弘
薬事指導課	抗生物質による注射剤バイアルの表面汚染の実態調査	武田章弘	開発研究 終了
薬事指導課	違法ドラッグに関する研究	土井崇広 川口正美 浅田安紀子	沢辺善之 田上貴臣 武田章弘 新規

表 1.17 (3) 通常研究、開発研究

衛生化学部				
課	研究課題	研究者		備考
生活環境課	水道水の安全性に関する研究	小泉義彦 高木総吉 安達史恵 田中榮次	中島孝江 吉田 仁 宮野啓一	
生活環境課	小規模分散型生活排水処理システムに関する研究	奥村早代子	中野 仁	
生活環境課	環境微生物に関する調査研究	肥塚利江 東恵美子	枝川亜希子	
生活環境課	環境放射能および環境放射線の測定 =>25年度課題名変更(環境水等における病原微生物の汚染実態に関する研究)	肥塚利江 足立伸一	東恵美子	
生活環境課	住居と職場における有害化学物質への曝露状況と健康影響に関する研究	吉田 仁	吉田俊明	
生活環境課	家庭用品に関する衛生学的研究	中島晴信	味村真弓	所外 共同研究
生活環境課 * 企画調整課	大気汚染および住環境による健康影響に関する研究	大山正幸 西村公志*	東恵美子 中島孝江	所外 共同研究

表 1.18 受託研究、共同研究

研 究 課 題	所 属	研 究 者
SmartAmp法を用いたインフルエンザウイルスの検出と臨床への応用に関する研究	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
感染症起因菌・ウイルス迅速検査に関する研究	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
食品素材によるウイルス感染予防効果の検証	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
食品管理における耐性菌検出とそのモニタリングシステム	細菌課	久米田裕子
ワクチンで予防可能な細菌性感染症における臨床分離菌株の収集および解析	細菌課	久米田裕子、勝川千尋、河原隆二、田口眞澄、川津健太郎、神吉政史、原田哲也、陳内理生、平井祐治
病原性大腸菌のゲノム多様性と病原機構に関する研究	細菌課	勢戸和子
病原性大腸菌の新規分類手法の開発に資する研究	細菌課	勢戸和子
増幅核酸検出キットの性能評価	細菌課	依田知子
イムノクロマト法による食品からの食中毒原因微生物（ <i>Kudoa septempunctata</i> ）の簡便、迅速な検出試薬のキット化に関する研究	細菌課	河合高生、原田哲也
休眠結核菌に関する研究	細菌課	田丸亜貴、河原隆二
簡易測定手法を利用した北海道における麻痺性貝毒モニタリング調査	細菌課	川津健太郎
簡易測定手法を利用した熊本県における麻痺性貝毒モニタリング調査	細菌課	川津健太郎
非エンベロップウイルスおよび芽胞菌を効果的に不活化するアルコール製剤の開発	ウイルス課 企画調整課	山崎謙治、中田恵子 西村公志
新規インフルエンザ診断キットの特異性及び交差反応性試験	ウイルス課 細菌課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡、中田恵子、久米田裕子、勝川千尋、河原隆二
インフルエンザ迅速診断試薬の開発研究	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
ソフトコンタクトレンズ消毒剤の有効性に関する研究	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
インフルエンザ検査薬の反応性に関する研究	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
呼吸器感染症診断薬用モノクローナル抗体の反応性研究	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
市中におけるインフルエンザウイルス株の分離・培養及び提供と市中分離株の薬剤感受性試験	ウイルス課	加瀬哲男、森川佐依子、廣井 聡
大阪府全域におけるノロウイルス流行調査	ウイルス課	左近直美、加瀬哲男、中田恵子
ノロウイルス検出法の開発	ウイルス課	左近直美
新規違法ドラッグ成分の探索・同定及び生体影響評価	薬事指導課	澤邊善之、土井崇広、田上貴臣、浅田安紀子、武田章弘
浄化槽面整備後の地域水環境への影響評価	生活環境課	奥村早代子、中野 仁

表 1.19 文部科学省科学研究費補助金による研究

研究種目	研究課題	所 属	研究者
基盤研究B	タイをモデルとする薬剤耐性菌蔓延機構の解明	所 長	山本容正
基盤研究B*	エジプトとタイにおける家畜・家きん由来インフルエンザウイルス性状変化追跡調査研究	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
基盤研究B*	文化財展示収蔵施設の実情に即したカビ調査技術と制御に関する研究	細菌課	久米田裕子
基盤研究B	タンパク質導入系LENAによる安全な分化・脱分化誘導法の確立	ウイルス課	駒野 淳
基盤研究B*	東アジアで発生する多環芳香族炭化水素誘導体の分布,越境輸送および生体影響	生活環境課	大山正幸
基盤研究B*	わが国で捕集される黄砂がラット呼吸器に及ぼす影響と付着成分との関連に関する研究	生活環境課	大山正幸
基盤研究C	網羅的迅速病原体遺伝子検出法の開発と公衆衛生への応用の評価	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
基盤研究C	アメーバ性角膜炎迅速診断法に応用可能なアカントアメーバ特異抗原蛋白質の同定と発現	企画調整課	木村明生
基盤研究C	日常生活下の子どもにおける殺虫剤、可塑剤及び難燃剤への曝露とその吸入量の評価	企画調整課	吉田俊明
基盤研究C	クダア属粘液胞子虫による新規寄生虫性食中毒の防止に向けた現場即応型検出法の開発	細菌課	河合高生
基盤研究C	大阪府に蔓延する多剤耐性結核菌を用いた結核菌感染性マーカーの開発	細菌課	田丸重貴
基盤研究C*	ポリフェノールの免疫活性化を介した抗結核作用の解析と予防・治療への有効性の検討	細菌課	田丸重貴
基盤研究C	HIV-1 SUPERINFECTIONの簡便な検出法の開発	ウイルス課	森 治代
基盤研究C	小児の呼吸器系ウイルスの侵淫度を探る	ウイルス課	森川佐依子
基盤研究C	H I V感染者におけるH B V・梅毒トレポネマの感染歴とH B V 遺伝子型の解析	ウイルス課	小島洋子
基盤研究C	化粧品に配合する防腐剤から遊離するホルムアルデヒドの挙動と健康リスクに関する研究	食品化学課	梶村計志
基盤研究C	漢方薬・生薬中のアリストロキア酸(腎障害惹起物質・発がん物質)の検出法の確立	薬事指導課	田上貴臣
基盤研究C	アメーバ共培養法で検出したレジオネラの遺伝子型と棲息環境との関連性解析	生活環境課	枝川亜希子
基盤研究C	抗がん剤の職業被曝に対する生物学的指標の開発	生活環境課	吉田 仁
挑戦的萌芽研究	新型ウェルシュ菌エンテロトキソンの同定と食中毒事例への診断的応用	細菌課	余野木伸哉
挑戦的萌芽研究	不明熱患者から蚊の培養細胞で分離した未知のウイルスの解析と血清疫学	ウイルス課	弓指孝博
挑戦的萌芽研究	室内と屋外の亜硝酸濃度と喘息症状との関連性に関する疫学的研究	生活環境課	大山正幸
若手研究B	肺炎球菌ワクチン(PCV-7)の導入により、新たな流行クローンは出現するのか?	細菌課	河原隆二
若手研究B	腸炎ピブリオの迅速な現場即応型検査法の開発	細菌課	坂田淳子
若手研究B	RT-LAMP法を用いたアルボウイルスの網羅的検索	ウイルス課	青山幾子
若手研究B	化粧品中のホルムアルデヒド遊離型防腐剤による接触皮膚炎発症の原因解明に関する研究	薬事指導課	土井崇広
若手研究B	病院排水中の薬剤耐性菌と抗菌剤が水環境に及ぼす影響について	生活環境課	安達史恵

注 *は分担研究者

表 1.20 厚生労働科学研究費補助金、環境省科学研究費補助金、その他の研究助成金による研究

研究課題	所属	研究者	補助金等事業者名
我が国への侵入が危惧される蚊媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策の確立に関する研究	副所長兼感染症部長	高橋和郎	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・ 再興感染症研究事業
地方衛生研究所における網羅的迅速検査法の確立と、その精度管理の実施、及び疫学機能の強化に関する研究	副所長兼感染症部長	高橋和郎	厚生労働科学研究費補助金 健康安全・危機管理対策総合 研究事業
検査機関の信頼性確保に関する研究	衛生化学部長	尾花裕孝	厚生労働科学研究費補助金 食品の安全確保推進研究事業
生鮮食品を共通食とする原因不明食中毒の発症機構の解明	細菌課	久米田裕子	厚生労働科学研究費補助金 食品の安全確保推進研究事業
予防接種に関するワクチンの有効性・安全性等についての分析疫学研究	ウイルス課	加瀬哲男	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・ 再興感染症研究事業
プロウイルスゲノム破壊による革新的HTLV-1関連疾患発症遅延法の開発	ウイルス課	駒野 淳	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・ 再興感染症研究事業
病原体及び毒素の管理システムおよび評価に関する総括的な研究	ウイルス課	駒野 淳	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・ 再興感染症研究事業
食品由来細菌の薬剤耐性サーベイランスの強化と国際対応に関する研究	細菌課	田口真澄	厚生労働科学研究費補助金 食品の安全確保推進研究事業
病原体解析手法の高度化による効率的な食品由来感染症探知システムの構築に関する研究	細菌課	勢戸和子	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・ 再興感染症研究事業
重症の腸管出血性大腸菌感染症の病原性因子及び診療の標準化に関する研究	細菌課	勢戸和子	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・ 再興感染症研究事業
HIV検査相談の充実と利用機会の促進に関する研究	ウイルス課	川畑拓也	厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策研究事業
後発医薬品の同等性ガイドラインにおける試薬条件の最適化に関する研究	食品化学課	梶村計志	厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医療機器等レギュラ トリーサイエンス総合研究事 業
コンポスト施用の安全性と有効性の微生物学的評価法の確立に関する研究	生活環境課	足立伸一 中野 仁 安達史恵 依田知子 余野木伸哉	環境省環境研究総合推進費補 助金
老人福祉施設におけるノロウイルスの感染経路解明に関する基礎的研究 ―マウスノロウイルスを用いた環境中のウイルス挙動について―	ウイルス課	山崎謙治 中田恵子	公益財団法人 大阪ガスグループ福祉財団
大阪府内の性感染症関連診療所における性感染症の感染歴とHBV遺伝子型の解析	ウイルス課	小島洋子	財団法人 大同生命厚生事業団
成人におけるエンテロウイルス感染の実態と危険因子の解明	ウイルス課	中田恵子	財団法人 大同生命厚生事業団
大阪府におけるアデノウイルス臨床分離株の分子疫学研究	ウイルス課	廣井 聡	財団法人 大同生命厚生事業団
食品中の有機フッ素化合物（PFCs）分析法の開発および汚染実態調査	食品化学課	山口貴弘	財団法人 大同生命厚生事業団
指定薬物に類似するカチノン系化合物の分析法開発	薬事指導課	浅田安紀子 田上貴臣 土井崇広 武田章弘	ファルマ・フロンティア基金
食品由来リステリア菌の侵入因子インターリン-Aに関する研究	副所長 細菌課	高橋和郎 神吉政史	株式会社ヤクルト

10. 組換え DNA 実験、安全実験室の運用

表 1.21 組換え DNA 実験実施状況

実 験 ・ 研 究	レベル	所 属	研究者
小児呼吸器感染症における起因病原微生物の包括的同定に関する研究	B1/P2	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
急性髄膜炎および脳炎の病原微生物に対する迅速診断法の開発	B1/P2	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
食中毒および感染性胃腸炎の病原微生物に対する迅速診断法の開発と性能評価	B1/P2	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
腸管感染症起因菌診断のための遺伝子検査法に関する研究	B1/P2	細菌課	勢戸和子
ノロウイルス・ロタウイルスの大腸菌・カモバクテリウム・ヘルペスウイルスでの発現とノロウイルスcDNA全長の哺乳動物細胞での発現	B1/P2	細菌課	依田知子
イチジク株枯病菌 (<i>Ceratocystis fimbriata</i>) の18SrRNA遺伝子の解析	B1/P2	細菌課	依田知子
ボツリヌス毒素の高感度検出法の開発	B1/P2	細菌課	河合高生
腸炎ビブリオの易熱性溶血毒の大腸菌での発現	B1/P2	細菌課	川津健太郎
呼吸器系病原細菌における病原性および薬剤耐性に関する研究	B1/P2	細菌課	河原隆二
クドア属粘液胞子虫の簡易迅速検出法の開発	B1/P2	細菌課	原田哲也
バンコマイシン耐性腸球菌のReal time PCR検出法の開発	B1/P2	細菌課	原田哲也
腸管出血性大腸菌のReal time PCR検出法の開発	B1/P2	細菌課	原田哲也
<i>Aspergillus flavus</i> におけるアフラトキシン産生の転写レベルでの発現制御機構の解析	B1/P2	細菌課	坂田淳子
食中毒菌に対する特異的抗体の作製	B1/P2	細菌課	坂田淳子
ウエルシュ菌毒素の研究	B1/P2	細菌課	余野木伸哉
ウイルス性呼吸器感染症の研究	B1/P2	ウイルス課	加瀬哲男
節足動物媒介性感染症の研究	B1/P2	ウイルス課	弓指孝博
ウイルス感染の感受性を規定する宿主因子とその作用メカニズムに関する解析	B1/P2	ウイルス課	駒野 淳
ウイルス性胃腸炎原因ウイルス、肝炎ウイルスおよびムンプスウイルスの遺伝子クローニング	B1/P2	ウイルス課	左近直美
ヒト免疫不全ウイルス (HIV) およびその他の性感染症に関する研究	B1/P2	ウイルス課	小島洋子
衛生動物を介する感染症の研究	B1/P2	ウイルス課	青山幾子
病原性原虫および自由生活性アメーバに関する研究	B1/P2	ウイルス課	倉田貴子
麻疹・風疹等の発疹を主徴とするウイルス感染症に関する研究	B1/P2	ウイルス課	倉田貴子
残留性化学物質による人体汚染に関する研究	B1/P2	食品化学課	永吉晴奈
食物アレルギー検出法の確立	B1/P1	食品化学課	清田恭平
大腸菌由来抗生剤耐性遺伝子の解析	B1/P2	—	平井 到*

*特別研究員

表 1.22 安全実験室の使用状況

実験・研究	使用した病原体	レベル	所属	研究者
トリインフルエンザウイルスに対する迅速診断法の開発	高病原性トリインフルエンザウイルス	レベル 3	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
高病原性トリインフルエンザウイルス、ウエストナイルウイルスに対する中和抗体価の測定	高病原性トリインフルエンザウイルス ウエストナイルウイルス	レベル 3	副所長兼 感染症部長	高橋和郎
B S L 3 の病原細菌を原因とする問題発生時における菌の検索、同定、解析	炭疽菌 チフス菌 パラチフス A 菌	レベル 3	細菌課	久米田裕子、勢戸和子 勝川千尋、田口真澄 田丸亜貴、河原隆二 原田哲也
チフス菌、パラチフス A 菌の生化学的性状の確認および薬剤感受性	チフス菌 パラチフス A 菌	レベル 3	細菌課	田口真澄、勢戸和子 原田哲也、平井祐治
結核菌および非結核性抗酸菌に関する研究	結核菌 牛型結核菌	レベル 3	細菌課	田丸亜貴 河原隆二
休眠結核菌に関する研究	結核菌	レベル 3	細菌課	田丸亜貴 他、所外研究者
HIV およびその他の性感染症に関する研究	ヒト免疫不全ウイルス 1 型 (HIV-1) ヒト免疫不全ウイルス 2 型 (HIV-2)	レベル 3	ウイルス課	森 治代 川畑拓也 小島洋子
衛生動物を介する感染症に関する研究	ハンタウイルス (ハンタンウイルス、ソウルウイルス) 恙虫病リケッチア 紅斑熱群リケッチア Q 熱コクシエラ ウエストナイルウイルス、チクングニヤウイルス 西部ウマ脳炎ウイルス	レベル 3	ウイルス課	弓指孝博 青山幾子
ウイルス性呼吸器感染症の研究	SARS 関連コロナウイルス 高病原性鳥インフルエンザウイルス	レベル 3	ウイルス課	加瀬哲男 森川佐依子 廣井 聡

11. 所内研究発表会、公開セミナー

表 1.23 所内研究発表会

年月日	セミナー/講演	司会/座長	テーマ	講演者
2012.6.20	第192回 公衛研セミナー	川畑拓也	平成23年度 大阪府内淋菌薬剤 感受性調査結果	亀岡 博（亀岡クリニック院 長）
			薬剤耐性淋菌の出現とその伝播 — Empirical therapy のために 必要なこと —	大西 真（国立感染症研究所 細菌第一部長）
2012.10.15	創立記念 特別講演会	挨拶：山本容正（所長）		
		高橋和郎	大阪の公衆衛生が築いた地平	多田羅浩三（日本公衆衛生協 会長：大阪大学名誉教授）
2012.12.19	第193回 公衛研セミナー	駒野 淳	Introduction to HIV/AIDS pandemic and current status in Japan (HIV/AIDSの現状について)	駒野 淳（ウイルス課）
			The HIV epidemic in the Russian Federation	Dr. Dmitry Neshumaev (Krasnoyarsk Regional Centre of AIDS Prevention)
2013.1.24	第194回 公衛研セミナー	小泉義彦	水道水における水溶性難分解化 学物質について	高木総吉（生活環境課）
		加瀬哲男	大阪府内の風疹流行状況	倉田貴子（ウイルス課）
		長谷 篤	2012-13シーズンのノロウイル ス流行について	入谷展弘（大阪市立環境科学 研究所 微生物保健担当研究 副主幹）
2013.3.22	第195回 公衛研セミナー	久米田裕子	アメリカにおける「地方衛生研 究所」事情 — 訪問して見聞きしたこと —	河原隆二（細菌課）

表 1.24 公開セミナーの開催

日時	平成25年1月16日(水) 14時～16時	
場所	大阪府病院年金会館 コンベンションルーム	
目的	保健衛生、健康意識の向上に役立つ知識をやさしく解説する 「第14回くらしのサイエンス講演会」として大阪市立環境科学研究所と共催	
対象	大阪府民	
【プログラム】		
開会のあいさつ		大阪府立公衆衛生研究所 企画調整課長 木村明生
講演		
1) 今年のインフルエンザは何型ウイルス？		大阪市立環境科学研究所 調査研究課研究主幹 後藤 薫
2) 本当にあぶない。脱法ドラッグ		大阪府立公衆衛生研究所 薬事指導課長 沢辺善之
閉会のあいさつ		大阪市立環境科学研究所 調査研究課長 山本耕司
参加者	68 名	

12. 図書及び資料の刊行

表 1.25 図書及び資料の刊行

平成24年度購入図書	洋雑誌 5	和雑誌 6
蔵書数	洋書 2,796	和書 4,827
(製本済み)	洋雑誌 6,233	和雑誌 1,985
資料の刊行	平成23年度大阪府立公衆衛生研究所年報 平成24年11月 (ISSN 0289-9809)	
	大阪府立公衆衛生研究所研究報告 No51 (PDF書類)	

